

NSG Group サステナビリティ ポリシー

私たち一人一人が、この世界を共有するものすべてに対して、将来の世代へより持続可能な未来を残す責任を担っています

NSG グループは高品質のガラス製品の生産を通して、生活水準の向上、人々の安全と健康、エネルギー創出と省エネルギーに貢献する。

NSG グループは、将来の世代のニーズを満たす能力を損なうことなく今日の世代のニーズを満たすという「持続可能な開発（発展）の原則」に従って、事業活動を行う。

この目標の達成のため、全てのステークホルダーのニーズのバランスを取り、環境影響を管理し、人材を育成し、プロセスと製品のイノベーションを追求し、地域社会との共存を図るとともに、顧客・請負業者・サプライヤーにも賛同を呼びかけていく。

- グループ行動規範に従い、誠実、安全、プロフェッショナルな方法でなおかつ法に則り倫理的に事業を行う。また常に企業としての社会的責任を認識しながら事業を行う。
- 関連法規を遵守することに加えて、グループのサステナビリティ目標達成のために、さらに追加的措置を講じる。
- 事業の意思決定においてサステナビリティを考慮するとともに、従業員にポリシーの浸透を図り、全員でその実践とさらなる向上に努める。
- 環境に害を与えないよう、全てのステークホルダーと協働する。

住友グループの事業精神に則り、当社グループは「事業は人なり」の信念の下、職場環境の中で従業員一人一人がその可能性を最大限に発揮できるよう配慮する。

- 従業員の安全と健康を最優先とする。
- 製品のライフサイクルを通じ顧客と環境にさらなる恩恵をもたらす先進的な新製品・プロセスの開発に邁進する。
- 当社グループとサステナビリティにおいて姿勢を共にするサプライヤーと優先的に、長期にわたる協力関係を構築することを目指す。
- 製品やプロセスのライフサイクル全体を通じた環境影響を、確かな科学的根拠に基づき評価する。環境負荷の低減、資源のリユース・リサイクル・リカバリーの最大化、廃棄物最小化を図る。
- 全ての材料・物質について、その環境リスクに合わせた責任ある管理を行う。グループが責任を負う土地すべてについて、責任ある管理を行う。

- 地域社会との関係を大切にするとともに、地域社会との関係によりもたらされるホールライフバリューも考慮する。
- 地域社会の一員として、経済的成長の創出および社会・教育・文化の発展支援を通して、責任ある行動をする。特に、恵まれない地域、十分な冷暖房機器を揃える余裕のない人々を支援する。

温室効果ガス削減および気候変動の軽減を目指す社会の動きにおいて、ガラスは重要な役割を果たすことを認識し、当社グループは、建物や自動車の消費エネルギー削減やエネルギー創出・省エネルギーにつながるガラス使用の取り組みを支援する。

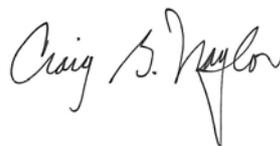
ガラス製造業はエネルギーを大量に消費する産業であり続ける。そのため当社グループは、生産に消費するエネルギーを最小限に抑え、ガラスの使用による持続的開発（発展）への貢献がネット（正味）でプラスになり最大となるよう努力する義務を負っている。

当社グループにとっての主要原料は自然界にある鉱物である。そのため当社グループは、鉱物の調達にあたり、自然環境と生物多様性の保護・改善に努める義務を負っている。

- ステークホルダーとの建設的な話し合いと関係構築を進め、社会が環境と調和して暮らしていくために当社グループとして十分な役割を果たすことを目指す。
- 持続可能な開発（発展）に関するグループ目標を公開し、実績に責任を持つ。このため、当社グループの事業は適切な基準に従って行い、かつ実績報告は独立機関の検証を受けるものとする。

このポリシー全体の責任者はCEOであり、ポリシーのガバナンス責任者は監査委員会委員長とする。このポリシーの発行とモニタリングの責任者は環境安全衛生統括部長とする。ポリシーの実施には、各事業部門とファンクションが責任を負う。

当社グループの目標は、2012年までに、製造工程と製品用途の重要分野において、法令遵守の姿勢と明確なリーダーシップを通して、このポリシーに全力で取り組む姿勢をステークホルダーから評価されることである。



NSG グループ
社長兼 CEO
クレイグ・ネイラー

2010年7月